証券アナリストジャーナル

第 48 巻 総 目 次 (平成22年/2010年分)

社団法人 日本証券アナリスト協会

新年にあたって 稲 野 和 利 第1号 2頁

特 集

रारराष्ट्रा	木がか														
金融・経済危機とその克服	- 第24回日本証券ア	ナリフ	ストフ	た会。	より -	-									
(資産運用関連講演) リスクマネジメント再考 一年金運用の場合一										鹿	毛	雄	<u></u>	第1号	4頁
ガバナンスの重要性										Cha	rles	D. E	llis	第1号	10頁
(記念講演) 新しい世界経済の構図とそ	の中における日本の行	役割								福	井	俊	彦	第1号	17頁
(基調講演) 金融・経済危機とその克服										冨	山	和	彦	第1号	26頁
(パネル・ディスカッション 金融・経済危機とその克服		秋依	草田	史	幸、誠、		部宅	重一	彦、弘、	山富	口山	範和	雄彦	第1号	34頁
高頻度データ															
解題										原	田	喜美	美枝	第1号	53頁
高頻度データとは何か										林		高	樹	第1号	56頁
高頻度データの活用方法に 一米国証券・オプション市		日おな	î[≀~ _							中	島	尚	紀	第1号	67百
金融市場のポテンシャル力		日でり	/ij ('C -			高	宇	羊 伊	注子、		运 安	西秀	樹	第1号	
デリバティブ取引の新展開						I⊢ū	^) (F	r1,	li⊢ū		73	124)	V1 1.7	102
解題										伊	藤	敬	介	第2号	2頁
デリバティブ取引と企業価 一企業は、なぜ、そしてど		ジす~	くきた	このた						福	島	良	治	第2号	5頁
デリバティブの制度:規制	面からの展望									松	尾	直	彦	第2号	15頁
コモディティ・デリバティ ―高ボラティリティ時代の			1360	りへゞ	ッジ	新	村	直	弘、	大	崎	将	行	第2号	23頁
相互関係の考慮とデリバテ 一商品デリバティブにおけ										大	橋	和	彦	第2号	33頁
デリバティブ取引の年金運						岩	永	泰	典、		Щ	利	道	第2号	
ヘッジファンドから見たデ	リバティブ取引					山	内	英	貴、	中	Ш	成	久	第2号	
国債は本当にリスクフリーか	?一国債市場の論点														
解題										高	田		創	第3号	2頁
国債の信用リスクと財政の										富	田	俊	基	第3号	6頁
国債市場に関する歴史的展ー混乱期の国債市場に求め		生のノ	ヾラン	ノスー	_					平	山	賢	_	第3号	17頁
国債の経済学再考 一物価連動債に関する市場	の動向と政策対応を呼	中心に	_							北	村	行	伸	第3号	28頁
国債市場と流動性 一国債市場における市場慣	行・インフラ強化の肌	展望に	こつり	ってー	_					村	或		聡	第3号	38頁
格付けで見る「ソブリンリ	スクの時代」					谷	П	仁	敏、	関	П	健	爾	第3号	49頁
国債はリスクフリーか 一注目されるソブリンリス	クー									石	原	哲	夫	第3号	60頁
無形資産評価															
解題										坂	П	雄	作	第4号	2頁
技術資産の経営的意義に関 一技術資産利益率の評価手												康		第4号	5頁
特許情報と企業評価										井	上	淳	_	第4号	15頁
無形資産評価とR&Dガバナ 一定量的手法を用いたR&D		_								張	替	_	彰	第4号	24頁

研究開発投資のファイナンス	佐く	木	隆	文、	鈴	木	健	嗣	第4号 35頁
コーポレート・レピュテーションと企業価値 一わが国における実証研究に向けて一					岩	田	弘	尚	第4号 45頁
会計における資産・負債と収益・費用概念の再検討									
解題 会計におけるパラダイムシフトの再検討					太	田	浩	司	第5号 2頁
云前におりるパブダイムシブドの丹候的 一資産・負債・収益・費用の認識と測定を中心に—					辻	山	栄	子	第5号 6頁
包括利益と純利益の特性比較					若	林	公	美	第5号 17頁
リース会計における資産・負債の認識と費用の測定 ーオンバランス化の範囲拡大に伴う影響―					坂	井	映	子	第5号 26頁
日本企業におけるIFRS導入の課題 ーマネジメントアプローチと投資採算管理-					正	司	素	子	第5号 36頁
経営者報酬									
解題					Ш	北	英	隆	第6号 2頁
経営者報酬と企業パフォーマンスに関するサーベイ	坂	和	秀	晃、	渡	辺	直	樹	第6号 5頁
日米の経営者報酬の現状と問題点					小	寺	宏	昌	第6号 15頁
経営者報酬と利益の構成要素の実証的関係					Z	政	īĒ.	太	第6号 24頁
コーポレートガバナンスと経営者報酬	ılı	本		論、	佐々	木	隆	文	第6号 34頁
金融危機後の資産運用戦略 一第1回SAAJ国際セミナーより一		Ċ		11117	1		1	-	,,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,
解題					新	美		正	第7号 2頁
(講義録) 金融工学の課題と今後の方向性						藤			第7号 5頁
機関投資家に将来はあるのか				Keitl		Amba		_	第7号 17頁
(パネルディスカッション)				Keiu	11.7	AIIIUa	CIIISI	icci	知17 11只
金融危機後の新たな年金資産運用戦略の探求 宮 共 博 Andrew Kirton	沂	藤	茈	里	套	木	紀	行	第7号 27頁
宮 井 博、Andrew Kirton、	. 近	藤	英	男、	森	本	紀	行	第7号 27頁
宮 井 博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開	近	藤	英	男、					
宮 井 博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開 解題	. 近	藤	英	男、	大	橋	和	彦	第8号 2頁
宮 井 博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開 解題 金利のリスクプレミアム					大作	橋道	和	彦夫	第8号 2頁 第8号 5頁
宮 井 博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開 解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について				男、輝、	大作本	橋道廣	和俊	彦夫守	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁
宮井博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開 解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証—					大作本 中	橋 道 廣 谷	和俊吉	彦夫守宏	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁
宮井博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証— 普通社債市場の季節性について	山	岸	吉	輝、	大作本 中松	橋道廣谷井	和俊吉建	彦夫守宏二	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁
宮井博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアムマクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係についてーバタフライトレードのリターン測定による検証ー普通社債市場の季節性について債券における非価格加重手法Robert D. Arnott、Jason の	山	岸	吉	輝、	大作本 中松	橋道廣谷井	和俊吉建	彦夫守宏二	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁
宮井博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証一 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason の グローバル投資の再検討(1)	山	岸	吉	輝、	大作本 中松 hane	橋道廣 谷井 D. S	和 俊 吉 建 Sheph	彦夫守 宏二 aerd	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁 第8号 47頁
宮 井 博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開 解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証— 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason の グローバル投資の再検討() 解題	山	岸	吉	輝、	大作本 中松 hane	橋道廣谷井	和 俊 吉 建 Sheph	彦夫守 宏二 aerd	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁
宮井博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証— 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason の グローバル投資の再検討(1) 解題 グローバル株投資への移行 ーホームカントリーバイアスのコストー	山	岸	吉	輝、	大作本 中松 hane	橋道廣 谷井 D. S	和 俊 吉 建 Sheph	彦夫守 宏二 aerd 正	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁 第8号 47頁
宮井博、Andrew Kirton、債券分析の新展開解題金利のリスクプレミアムマクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係についてーバタフライトレードのリターン測定による検証一普通社債市場の季節性について債券における非価格加重手法Robert D. Arnott、Jason のグローバル投資の再検討(1)解題グローバル株投資への移行ーホームカントリーバイアスのコストーグローバル株式投資~トップダウンアプローチ~ホームカントリーバイアスの議論を超えて	Щ С. Hsu	岸 u、Fe	吉	輝、	大作本 中松 hane	橋道廣谷井D美前	和俊吉建heph	彦夫守 宏二 erd 正 顕	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁 第8号 47頁
宮井博、Andrew Kirton、債券分析の新展開解題金利のリスクプレミアムマクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係についてーバタフライトレードのリターン測定による検証一普通社債市場の季節性について債券における非価格加重手法Robert D. Arnott、Jason のグローバル投資の再検討(1)解題グローバル株投資への移行ーホームカントリーバイアスのコストーグローバル株式投資~トップダウンアプローチ~ホームカントリーバイアスの議論を超えてグローバル・マンデート運用ー年金ポートフォリオへの導入の価値と影響ー	Щ С. Hsu	岸 u、Fe	吉	輝、 Li、S	大作本 中松hane 新 松 喜	橋道廣谷井D美前	和俊吉建heph	彦夫守 宏二erd 正 顕 助	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁 第8号 47頁 第9号 2頁 第9号 5頁
宮井博、Andrew Kirton、 債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証— 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason の グローバル投資の再検討(1) 解題 グローバル株投資への移行 ーホームカントリーバイアスのコストー グローバル株式投資〜トップダウンアプローチ〜 ホームカントリーバイアスの議論を超えて グローバル・マンデート運用	山 C. Hst 飯	岸 L 尾	吉	輝、 Li、S 弘、	大作本 中松 hane 新 松 喜 浦	橋道廣 谷井 D. 美 前 多	和俊吉建sheph 一俊幸厚	彦夫守 宏二erd 正 顕 助 郎	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁 第8号 47頁 第9号 2頁 第9号 5頁 第9号 16頁
宮井博、Andrew Kirton、債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアムマクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係についてーバタフライトレードのリターン測定による検証一普通社債市場の季節性について債券における非価格加重手法Robert D. Arnott、Jason のグローバル投資の再検討(1)解題グローバル株投資への移行ーホームカントリーバイアスのコストーグローバル株式投資〜トップダウンアプローチ〜ホームカントリーバイアスの議論を超えてグローバル・マンデート運用ー年金ポートフォリオへの導入の価値と影響ー新興国株式市場における割安株投資の有効性検証	山 C. Hst 飯	岸 L 尾	吉	輝、 Li、S 弘、	大作本 中松 hane 新 松 喜 浦	橋道廣 谷井 D 美 前 多 壁	和俊吉建sheph 一俊幸厚	彦夫守 宏二erd 正 顕 助 郎	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁 第9号 2頁 第9号 2頁 第9号 5頁 第9号 16頁 第9号 28頁
宮井博、Andrew Kirton、債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証— 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason のグローバル投資の再検討(1)解題 グローバル株投資への移行 ーホームカントリーバイアスのコストーグローバル株式投資~トップダウンアプローチ~ホームカントリーバイアスの議論を超えて グローバル・マンデート運用 ー年金ポートフォリオへの導入の価値と影響— 新興国株式市場における割安株投資の有効性検証 空界健一、	山 C. Hst 飯	岸 L 尾	吉	輝、 Li、S 弘、	大作本 中松 hane 新 松 喜 浦 石	橋道廣 谷井 D 美 前 多 壁	和俊 吉建heph 一 俊 幸 厚 敦	彦夫守 宏二rd 正 顕 助 郎 啓	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 36頁 第9号 2頁 第9号 2頁 第9号 5頁 第9号 16頁 第9号 28頁
宮井博、Andrew Kirton、債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証― 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason のグローバル投資の再検討(1)解題 グローバル株投資への移行 ーホームカントリーバイアスのコストーグローバル株式投資〜トップダウンアプローチ〜ホームカントリーバイアスの議論を超えてグローバル・マンデート運用 ー年金ポートフォリオへの導入の価値と影響ー新興国株式市場における割安株投資の有効性検証 空閑健一、金融危機後の規制再構築解題 今日のグローバル金融規制のもつ信用収縮加速の合成の誤謬リスを	山 C. Hst 飯	岸 L 尾	吉	輝、 Li、S 弘、	大作本 中松 加 新 松 喜 浦 石 大	橋道廣 谷井 D. 美 前 多 壁 川 崎	和俊 吉建heph 一 俊 幸 厚 敦	彦夫守 宏二rd 正 顕 助 郎 啓 和	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 47頁 第9号 2頁 第9号 5頁 第9号 16頁 第9号 28頁 第9号 38頁 第10号 2頁
宮井博、Andrew Kirton、債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証― 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason のグローバル投資の再検討(1)解題 グローバル株投資への移行 ーホームカントリーバイアスのコストー グローバル株式投資〜トップダウンアプローチ〜ホームカントリーバイアスの議論を超えて グローバル・マンデート運用 ー年金ポートフォリオへの導入の価値と影響―新興国株式市場における割安株投資の有効性検証 空 閑 健 一、金融危機後の規制再構築 解題 今日のグローバル金融規制のもつ信用収縮加速の合成の誤謬リスー「再発防止の正論」をもたらす歴史的・政治的背景とその帰結。	山 C. Hst 飯	岸 L 尾	吉	輝、 Li、S 弘、	大作本 中松 加 新 松 喜 浦 石 大 高	橋道廣 谷井 D. 美 前 多 壁 川 崎 田:	和俊 吉建heph 一 俊 幸 厚 敦	彦夫守 宏二rd 正 顕 助 郎 啓 和 創	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 47頁 第9号 2頁 第9号 5頁 第9号 16頁 第9号 28頁 第9号 38頁 第10号 2頁 第10号 5頁
宮井博、Andrew Kirton、債券分析の新展開解題 金利のリスクプレミアム マクロファクターを利用した金利期間構造のモデル化 イールドカーブの曲率と金利ボラティリティとの関係について ーバタフライトレードのリターン測定による検証― 普通社債市場の季節性について 債券における非価格加重手法 Robert D. Arnott、Jason のグローバル投資の再検討(1)解題 グローバル株投資への移行 ーホームカントリーバイアスのコストーグローバル株式投資〜トップダウンアプローチ〜ホームカントリーバイアスの議論を超えてグローバル・マンデート運用 ー年金ポートフォリオへの導入の価値と影響ー新興国株式市場における割安株投資の有効性検証 空閑健一、金融危機後の規制再構築解題 今日のグローバル金融規制のもつ信用収縮加速の合成の誤謬リスを	山 C. Hst 飯 山	岸 尾 本	吉	輝、 Li、S 弘、	大作本 中松 hand 新 松 喜 浦 石 大 高岩	橋道廣 谷井 D. 美 前 多 壁 川 崎	和俊 吉建heph 一 俊 幸 厚 敦	彦夫守 宏二rd 正 顕 助 郎 啓 和	第8号 2頁 第8号 5頁 第8号 14頁 第8号 26頁 第8号 47頁 第9号 2頁 第9号 5頁 第9号 16頁 第9号 28頁 第9号 38頁 第10号 2頁

ゲートキーパーとしての独立社外取締	役					富	永	誠	_	第105	号 38頁
ETF											
解題						原	田	喜身	美枝	第11	寻 3頁
グローバルETF市場について 一海外においてETFの利用が活発化す。	る理論的な背景について一	藤	Ш	克	己、	或	澤	太	作	第11 ⁵	号 6頁
ETF市場における価格形成の一考察						岩	井	浩	<u></u>	第11号	計17頁
日本のETF市場の発展、これからの課題	題と展望					舞	田	浩	$\vec{=}$	第11号	子 29頁
金融商品としてのETFの特性						杉	田	浩	治	第11号	子 40頁
株式投資の収益性											
解題						本	多	俊	毅	第125	号 2頁
日本企業の海外展開と株式投資収益率						Ш	北	英	隆	第12-	号 6頁
日本企業の収益性:日米欧比較 一日本企業の「危機」と脱却への道一						神	山	直	樹	第12号	子 18頁
ベンチャー企業の成長戦略における資	金調達額のインパクトと					и.				Mr. a o F	1 00 F
投資タイミングの一考察						佐	藤		憲	第125	子 28頁
バリュー効果 一消費資産価格モデル(CCAPM)と杉	未式デュレーション ―	福	田	祐		山	根	明	子	第125	号 39頁
投資家の期待とボラティリティ・パズ	ル	山	田		徹、	永	渡		学	第125	子 47頁
<第25回日本証券アナリスト大会>「台	頭する新興国と日本企業の	経営単	比略」								
開会の辞						稲	野	和	利	第11号	号 50頁
証券アナリストジャーナル賞表彰						浅	野	幸	弘	第11号	号 54頁
「証券アナリストによるディスクローシ 第16回選定結果紹介および記念品の						松	島	憲	之	第11号	号 58頁
(記念講演) 市場経済の効用						斉	藤		惇	第125	号 58頁
(講演) 文明論と歴史観から考える新興国投資						山	本	誠一	一郎	第125	子 68頁
(所感) 第25回日本証券アナリスト大会を終え	て					井	福	正	博	第125	号 77頁
展 望											
アセットクラスの定義と証券投資の再	考					Щ	北	英	隆	第15	号 86頁
ベンフォードの法則を用いた利益調整	行動の分析					新	美	_	正	第25	号 62頁
ベータと市場効率性						坂	П	雄	作	第35	号 69頁
米国のリタイアメント・インカム政策						山	田	正	次	第4号	号 56頁
企業の社会的責任とESG投資						佐く	木	隆	文	第5号	子 47頁
外国人投資家から見た日本の株式市場	の問題点					太	田	浩	可	第6号	計 44頁
IFRS導入と企業経営への影響について						北	平		至	第7号	号 43頁
揺れ動く財務報告制度						野	村	嘉	浩	第8号	号 58頁
ファイナンシャル・ゲートキーパーと	コーポレートガバナンス再	考				首	藤		惠	第95	号 50頁
プロアクティブな情報開示戦略の遂行 ―NIRI基準を読み解く―						北	Щ	哲	雄	第10岁	子 48頁
低リスク運用戦略としての最小分散ポ	ートフォリオ					本	多	俊	毅	第11号	号 61頁
わが国およびアジア域内のプロ向け債	券市場創設に向けて					原	田	靖	博	第125	号 80頁
経済・産業分析シリ	ーズ										
存在感増す中国経済と日本、日本企業	の対応					海	津	政	信	第15	号 91頁
米国経済の構造変化とオバマ政権の経						近	藤	智	也		号 69頁
日本経済の潜在成長率とアウトプット								敏			子 74頁
日中国の一つ日日の対象中でデアイナノー	/ /					1/7	120	-30	1.35	NA O V	, , 154

and the first of t										
欧州経済の構造変化と今後の展望 一連鎖する危機の背景にある域内不均衡と統合の不完全性―					伊	藤	さら	かり	第4号 6	32頁
証券業界の変遷と展望 ーバブル経済期以降の財務データ分析―	原	田	壴϶		福	田		徹	第5号 5	52百
中国の経済発展方式の転換と産業集積の形成	//31	1-4		C / \	瀬	П	清	之	第6号 5	
資源問題(価格動向)から見た世界経済の構造変化					柴	Ш	明	夫	第7号 4	
二桁成長を目指すインド経済の課題					入	柿	秀	俊	第8号 6	
銀行業界の現状と今後の展望					/	HIL)3	iX.	W10.1 (JO 54
- 3つの軸からの課題と期待-					野	﨑	浩	成	第9号5	57頁
民主党の経済政策 ―経済成長路線に内在する幾つかの矛盾―					熊	野	英	生	第10号 5	54頁
ブラジル経済の現状と展望 一良好な経済という追い風を受けてスタートする新政権の課題—	-				増	田		篤	第11号 6	66頁
社会構造(人口動態、産業構造)から見た日本株市場、日本企業	の収剤	監性 と	上現物	t	北	畄	智	哉	第12号 8	86頁
視 点										
企業報告における無形資産の重要性					Gia	mpac	olo T	rasi	第1号 9	99頁
IR雑感					奥	本	洋	\equiv	第2号 8	81頁
地域金融機関として進む道					中	山	紘治	台郎	第3号 8	83頁
地域コミュニティと減災―私の地域デビュー					遠	藤	勝	裕	第4号7	73頁
活気あふれる中国の証券アナリスト					黄		湘	平	第5号 6	33頁
不況の常熊化と金融資本主義					村	Ш	昇	作	第6号 6	
IFRSとの付き合い方					窪	田	真	之	第7号 6	
公益法人制度改革に思う					太	田	達	男	第8号 7	74頁
素材産業の本質と資本市場					石	村	和	彦	第9号 6	68頁
国際的な規制監督改革の動向と今後の金融システム					翁		百	合	第10号 6	
わが国へのIFRSの導入に向けた取り組み					萩	原	敏	孝	第11号 7	
通貨統合はなぜ困難に陥ったか					深	尾		洋	第12号 9	
特 別 寄 稿										
米国から見た日本のプレゼンス					ΔΔ.	-1-		T.L.	Ж О П. г	70 편
一日本人留学生の減少と日本経済への関心の低下—					亚口	小	_	<i>5</i>)	第9号7	(2)只
**論										
リース会計基準改正の企業行動に与えた影響の検証 一製造業における実証分析を中心に一					山	本		卓	第2号 8	25百
わが国企業のM&Aが研究開発効率に及ぼす影響					石		康	之	第3号 8	
業種区分に関する検証						71	AC			
ー東証33業種区分とGICS業種区分の信頼性の比較ー ロバストポートフォリオ最適化の活用					新	谷		理	第4号7	77頁
一公的年金の基本ポートフォリオ構築への応用例—	山	本		零、	鴻	丸	靖	弘	第7号 6	34頁
事業ポートフォリオの包括的評価 一統計モデルを用いた分析—					山	本	裕	樹	第8号7	79頁
株式アクティブファンドの運用能力評価					四	方	健	彦	第9号7	76頁
VARと再帰的効用を用いた多期間最適ポートフォリオの推定					佐々	木	幸	治	第10号 7	70頁
企業の多角化と経営者予想利益の精度	有	馬	純	一、	野	間	幹	晴	第10号 8	83頁
国際会計基準導入で投資家の用いる利益指標に変化があるか ―利益情報の有用性比較―	野	嶋		哲、	小	西	健	史	第11号 8	80頁
投資不動産時価情報の有用性について 一賃貸等不動産会計基準の実証的検証を中心に一					山	本		卓	第11号 9	

ペイアウト政策と機関投資家持分比率の相互関係	佐く	木	寿	記	第12号102頁
**/ -					
銀行経営者のインセンティブ設計 一金融危機を踏まえ経営者報酬に劣後債導入を一	野	崎	浩	成	第1号103頁
証券アナリスト読書室					
「日本株式市場の投資行動分析―行動ファイナンスからのアプローチ―」 城下賢吾/森保 洋著	遅	澤	秀	_	第1号116頁
「Portfolio Performance Measurement and Benchmarking」 Jon A. Christopherson / David R. Cariño / Wayne E. Ferson著	明	田	雅	昭	第1号118頁
「包括利益の実証研究」 若林公美著	太	田	浩	司	第2号 96頁
「アルファを求める男たち―金融理論を投資戦略に進化させた17人の物語―」 ピーター・L・バーンスタイン著 山口勝業訳	坂	П	雄	作	第2号 98頁
「ETF投資戦略」 ラス・ケステリッチ著 バークレイズ・グローバル・インベスターズ株式会社 証券営業部監訳 後藤理三郎訳	津	金	眞理	里子	第3号 97頁
「信用リスク入門―0.1%の危機に備える新しいリスク管理手法―」(第2版) アンソニー・サウンダース/リンダ・アレン著					
森平爽一郎監訳 鈴木隆之/佐藤秀晶/上木原さおり訳	進	藤	久	佳	第3号 99頁
「事業再編会計一資産の評価と利益の認識一」 大雄 智著	宗	田	健		第4号 89頁
「国際会計基準が変える企業経営」 五十嵐則夫著	坂	上	lar!	学	第5号 69頁
「MBAのための資本市場分析」 藤本容啓著	菅	原	周	_	第5号 71頁
「FRB議長 バーンズからバーナンキまで」 レナード・サントウ著 緒方四十郎監訳 漆嶋 稔訳	Щ	北	英	隆	第5号 73頁
「グローバル金融新秩序」 淵田康之著	石	山	嘉	英	第6号 63頁
「脱ガラパゴス戦略」 北川史和/海津政信著	北	平		至	第6号 65頁
[1]「増補新版 証券化の法と経済学」	原	田	喜争	美枝	第7号 76頁
「「株主」としての年金ファンドー企業との共栄に向けて一」 村上正人著	鹿	毛	雄	$\vec{=}$	第7号 79頁
「コーポレート・ガバナンス―経営者の交代と報酬はどうあるべきか―」					
久保克行著	首	藤		惠	第8号 90頁
「法と経済学」 スティーブン・シャベル著 田中 亘/飯田 高訳	高	橋	正	彦	第8号 92頁
「カウンターパーティーリスクマネジメント ートレーディングとの融合によるリスク管理の収益源化」 富安弘毅著	柴	崎		健	第9号 88頁
「IFRS時代のレポーティング戦略―XBRLで進化するビジネスのしくみ」 岩本敏男/チャールズ・ホフマン著	北	Щ	哲	雄	第9号 90頁
「債券ポートフォリオの計量分析」 レヴ・ディンキン/アンソニー・グールド/ジェイ・ハイマン/					
ヴァディム・コンスタンティノフスキー/ブルース・フェルプス著本多俊毅訳	新	井	富	雄	第9号 92頁
「総合分析 株式の長期投資」 川北英隆/白須洋子/山本信一編著	明	田	雅	昭	第10号 95頁
「プライベート・エクイティ 勝者の条件」 杉浦慶一/越純一郎編	沼	田		守	第10号 97頁
「Too Big To Save? How to Fix the U.S. Financial System」 Robert Pozen著	田	中	隆	之	第10号 99頁
「日本企業の利益調整―理論と実証」 首藤昭信著	野	間	幹	晴	第11号102頁
「金融と法一企業ファイナンス入門」 大垣尚司著	藤	田	哲	雄	第11号104頁
「コーポレート・ガバナンスの経営学―会社統治の新しいパラダイム」 加護野忠男/砂川伸幸/吉村典久著	小	出	晃	三	第11号106頁
「企業価値評価の実証分析―モデルと会計情報の有用性検証―」 桜井久勝編著	北	Л	哲	雄	第12号113頁
「公開会社法を問う」 「公開会社法を問う」 「次開会社法を問う」 「次開会社法を問う」	萩	尾	博	信	第12号115頁
7 V 11 7 V 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	~ -	-	. •		

新 刊 紹 介

个个机 刊	和 ガイイ		
新 刊 紹 介		第1号120〕	頁
新 刊 紹 介		第2号100〕	頁
新刊紹介		第3号101〕	頁
新刊紹介		第4号 91]	頁
新刊紹介		第5号 75]	頁
新刊紹介		第6号 67]	頁
新刊紹介		第7号 81]	頁
新刊紹介		第8号 94]	頁
新 刊 紹 介		第9号 94]	頁
新刊紹介		第10号101]	頁
新刊紹介		第11号108〕	頁
新刊紹介		第12号117]	頁
2009年度	度証券アナリストジャー	ナル賞	
2009年度証券アナリス	ストジャーナル賞	第6号 69]	頁
訂	正	第1号121]	頁
.11.83	11_11111	第6号 68]	
I+- A .	-d I II I		
協 会 た	こより		
会員の懲戒についての公	公示	第2号102页	頁
会員の懲戒についての公	、	第8号 97]	頁
お知らせ			
平成22年主要行事予定	定	第1号122〕	頁
	ト (CMA) 試験およびCIIA (国)	祭公認投資アナリスト) 試験の日程が決まりま 第 1 日 1993	프'
した	知処建成 と胆乳 レナ	第1号122]	
	初級講座」を開設します 等アナリストの数量分析入門教室	第 1 号 123〕 :集中講座」を開催します 第 1 号 123〕	
	テナリスト)資格試験スクーリン		
	・/ ケッペー) 負借		
	ーナル』の検索対象が全号に拡大		
	介コーナー」を新設しました	第5号 78]	
	スト第1次レベル通信講座につい		
	ノグ (PB) 教育研究会を立ち上け	.,	
第38回定時総会を開催		第6号 76]	
名証IRエキスポ2010な		第6号 77]	
第38回定時総会を開作		第7号 84]	
	リオ理論初級講座」を開催します	第7号 85]	
	大阪地区集中講座」を開催しまっ		
GIPSセミナーをシリー		第7号 85]	
講演会・セミナー等の	の有料動画配信を開始しました	第7号 86]	
「定款の一部変更申請」	」の認可について	第8号 96]	頁
「代議員選挙等に関す	る規程」の制定について	第8号 96]	頁

選挙管理委員会の委員委嘱について	第8号 97頁
GIPSセミナーシリーズ第2回を開催します	第9号 96頁
代議員が決まりました	第10号106頁
対面方式(スクーリング)の講座を拡充します	第10号106頁
臨時総会(第1回代議員総会)を開催します	第11号110頁
対面方式新講座「デリバティブ初級講座」を開催します	第11号110頁
CIIA®(国際公認投資アナリスト)試験のスクーリングを開催します	第11号111頁
臨時総会(第1回代議員総会)を開催しました	第12号118頁
対面方式新講座「デリバティブ初級講座」の受講申し込みを受け付け中です	第12号119頁
委員会・研究会活動状況	
IASCF「公的説明責任の向上に向けての提案」についての意見書の提出について	第1号124頁
ディスクロージャー優良企業選定要領を決定しました	第4号 93頁
産業研究会(第44回委員会)を開催しました	第5号 79頁
証券アナリストジャーナル編集委員会全体会議を開催しました	第6号 77頁
第69回運営委員会を開催しました	第11号111頁
産業研究会(第45回委員会)を開催しました	第11号111頁
平成22年度のディスクロージャー優良企業等が決定しました (ディスクロージャー研究会)	第11号112頁
証券アナリストジャーナル編集委員会全体会議を開催しました	第12号119頁
トピックス	
2009年9月CIIA(国際公認投資アナリスト)資格試験の結果が発表されました	第1号124頁
「東海地区交流会」の第1回会合が開催されました	第1号124頁
名古屋で講演会・懇親パーティーを盛況裏に開催しました	第1号125頁
ACIIA理事会が開催されました	第1号125頁
CFA協会John Rogers氏が当協会を訪問しました	第1号125頁
第3回プライベート・バンキングセミナーの模様	第2号103頁
日本銀行白川総裁の講演会を開催しました	第2号103頁
広島で講演会、懇親パーティーを開催しました	第2号104頁
「ポートフォリオ理論初級講座」がスタートしました	第3号102頁
ASBJ公開草案第35号「包括利益の表示に関する会計基準(案)」に対する意見書の提出について	第3号103頁
第16回SAAJセミナーを開催しました	第3号103頁
関西地区講演会・懇親パーティーを開催しました	第3号104頁
特別講演会(青山学院大学大学院国際マネジメント研究科と共催)を開催しました	第3号104頁
CIIA(国際公認投資アナリスト)2010年3月試験を実施しました	第4号 94頁
証券アナリスト基礎講座修了試験は高い合格率を維持しています	第4号 94頁
第1回SAAJ国際セミナー「金融危機後の資産運用戦略」を開催しました	第4号 95頁
GIPSセミナーを開催しました	第4号 95頁
IFRS(国際財務報告基準)に関するアンケート結果について	第4号 96頁
ASBJ「無形資産に関する論点の整理」に対する意見書の提出について	第4号 96頁
金融庁「企業内容等の開示に関する内閣府令(案)」に対する意見書の提出について	第4号 96頁
「個別財務諸表等の開示」に関する意見書について	第4号 96頁
会社施設見学会を開催しました	第4号 97頁
グローバル投資パフォーマンス基準2010年改訂版を採択しました	第5号 80頁
日経テレコン21への『証券アナリストジャーナル』データ提供を開始しました	第5号 80頁
米国レッドランド大学(カリフォルニア州)一行が来訪しました	第5号 80頁

2010年証券アナリスト第1次春試験を実施しました	第6号 78頁
グローバル投資パフォーマンス基準(GIPS)2010年改訂版の日本語版を公表しました	第6号 78頁
IASB公開草案「IAS37号における負債の測定」に対する意見書の提出について	第6号 78頁
2010年証券アナリスト第1次春試験結果について	第7号 86頁
2010年証券アナリスト第2次試験を実施しました	第7号 86頁
2010年3月CIIA(国際公認投資アナリスト)試験の結果について	第7号 87頁
ASBJ公開草案第39号「退職給付の表示に関する会計基準(案)」に対する意見書の提出について	第7号 87頁
ESG要因研究会報告書を公表しました	第7号 87頁
IASB公開草案「金融商品:償却原価及び減損」、「金融負債に関する公正価値オプション」に対する	# 0 E 00 F
意見書の提出について	第8号 99頁
IASBの会議に出席しました	第8号 99頁
ACIIA理事会ならびに年次総会が開催されました	第8号 99頁
ILPIP (国際証券アナリスト学習教材提供協会)の年次総会が開催されました	第8号 99頁
GIPSセミナーシリーズ第1回を開催しました	第8号100頁
第10回夏期SAAJセミナーを開催しました	第8号100頁
2010年証券アナリスト第2次試験の結果について	第9号 96頁
第3回ポートフォリオ理論初級講座のご案内	第9号 97頁
「会計基準アンケート」調査の集計結果公表について	第9号 97頁
コーポレートファイナンスの実践セミナー	第9号 97頁
公開草案「確定給付制度」に対する意見書を提出しました	第10号106頁
第11回SAAJ-日本ファイナンス学会共同セミナーを開催しました	第10号107頁
仙台で講演会、懇親パーティーを開催しました	第10号107頁
インターン生を職場に受け入れました	第10号108頁
2010年9月CIIA®(国際公認投資アナリスト)試験を実施しました	第11号112頁
2010年証券アナリスト第1次秋試験を実施しました	第11号113頁
IASB公開草案「その他の包括利益の項目の表示」およびFASB公開草案「金融商品」に対する意見書 を提出しました	第11号113頁
GIPSセミナーシリーズ第2回を開催しました	第11号113頁
2010年証券アナリスト第1次秋試験の結果を発表しました	第12号119頁
公開草案「顧客との契約から生じる収益」に対する意見書を提出しました	第12号120頁
意見書「四半期開示の簡素化について」を公表しました	第12号120頁
ASIF (アジア証券・投資アナリスト連合会) の年次総会、理事会およびASIF台北大会が開催されま	W110.01100
した	第12号120頁
ACIIA理事会が11月10日に東京で開催されました	第12号120頁
ILPIP (国際証券アナリスト学習教材提供協会) の理事会がACIIA理事会と同時期に東京で開催され	
ました	第12号121頁
ACIIA発足10周年(2000年6月設立)を記念してCIIA特別セミナーが11月11日学士会館で開催されました	第12号121頁
理事会・臨時総会	
第447回理事会を開催しました	第1号125頁
第448回理事会を開催しました	第2号105頁
第449回理事会を開催しました	第2号105頁
第450回理事会を開催しました	第3号105頁
第451回理事会を開催しました	第4号 97頁
第68回運営委員会を開催しました	第4号 97頁
Manager and the Art and the Ar	kts = 🖂 0.4 ==

第452回理事会を開催しました

第5号 81頁

第453回理事会を開催しました 第6号 79頁 第454回理事会を開催しました 第6号 79頁 第455回理事会を開催しました 第7号 88頁 第456回理事会を開催しました 第8号101頁 第457回理事会を開催しました 第8号101頁 第458回理事会を開催しました 第9号 98頁 第459回理事会を開催しました 第10号108頁 第460回理事会を開催しました 第10号108頁 第461回理事会を開催しました 第11号113頁 第462回理事会を開催しました 第11号114頁 第463回理事会を開催しました 第12号121頁 役員・顧問・委員・会員の異動 委員の異動 第1号126頁 会員の異動 第1号126頁 委員の異動 第2号105頁 会員の異動 第2号105頁 委員の異動 第3号105頁 会員の異動 第3号106頁 委員の異動 第4号 97頁 会員の異動 第4号 98頁 第5号 81頁 委員の異動 会員の異動 第5号 82頁 委員の異動 第6号 79頁 会員の異動 第6号 80頁 顧問の異動 第7号 88頁 委員の異動 第7号 88頁 第7号 90頁 会員の異動 顧問の異動 第8号101頁 委員の異動 第8号102頁 会員の異動 第8号103頁 顧問の異動 第9号 98頁 会員の異動 第9号 98頁 委員の異動 第10号108頁 会員の異動 第10号109頁 委員の異動 第11号114頁 会員の異動 第11号120頁 会員の異動 第12号121頁

第5号 83頁

訃報